

MRI 検査を受けられる方へ

患者説明書

【MRI 検査とは】

MRI とは、磁気共鳴画像(Magnetic Resonance Imaging)の略です。エックス線は使用せず、強い磁石と電磁波を使って、体内の状態を断面像として描写する検査です。そのため、MRIは放射線による被ばくがなく、小児や健常な方も安心して検査を受けることができます。

検査は狭いトンネルの中に入り、大きな音のなかで行います。(音はヘッドホンや耳栓で軽減いたします。)

通常の検査時間は約20分程度で、検査中は体を動かさない様にしてもらいます。

MRI 検査を安全に行うために、以下の注意事項をお読み下さい。

【MRI 検査の注意事項】

★ MRI 検査は強力な磁気を使用する検査ですので、金属類には特別な注意が必要です。

1. 以下に該当する方は検査が出来ない事があります。

※事前にお知らせ下さい。

・ 体内および体外に電子機器のある方

(心臓ペースメーカー、植え込み型除細動器(ICD)、両心室ペースメーカー(CRT)、人工内耳、インスリンポンプ、神経刺激装置、脊柱管内リード線、脊髄刺激装置)

・ 体内に手術や事故等で金属類の存在する可能性のある方

(インプラント、ステント、脳動脈クリップ、刺青、アートメイク等)

※刺青はやけどや変色の可能性があります。

・ 妊娠初期(14週未満)の方

・ 閉所恐怖症の方

2. 以下の該当するものを付けている方は検査が出来ないことがあります。

※事前に取り除いて頂きます。

・ 酸化鉄が含まれているアイメイクや増毛スプレーを使用の方。

※化粧品のなかに金属を含んでいるものがある為、化粧を落としていただくことがあります。

特にアイシャドウ・マスカラの使用はお控えください。また、一部の増毛スプレーにも酸化鉄を使った物がありますので検査当日はお控えください。

3. 以下に挙げるものは、検査室に持ち込めません。

※事前に取り外して頂きます。

・ 金属類(携帯電話、腕時計、補聴器、入れ歯、ウィッグ、ヘアピン、ネックレス、指輪、ピアス、湿布、エレキバン、コルセット、金属の付いた下着、使い捨てカイロ、発熱繊維の肌着ヒートテック等)

・ 磁気カード・ICカード(クレジットカード、キャッシュカード、電子マネーカード等)

・ カラーコンタクトレンズ(検査当日はケースをご持参いただくか、眼鏡をご使用下さい。)